



モクテキ・イシキ

今回のテーマは「目的意識」についてです

日頃から行っている活動や言動について、目的意識を持っていますか？

今日はちょっと脱線気味の内容ですが皆さんも考えてみてください。

みなさんならどう答えますか？

突然ですが、

「終業式と始業式ってやる必要ある？」

これは、過去に私が某学校の校長先生から問いかけられた言葉です。

この問いに対して、みなさんならどう答えますか？

当時の私は、言われている意味が分からず一般論を引き合いに出して答え、校長先生もそれ以上私に質問しなかったと記憶していますが、きっと校長先生が求めている質問に対する私の回答は、たぶん違っていたと思います。今になって、校長先生が伝えたかった真意が分かる気がします。

学習活動には常に目的がある

私が、会議に提出した終業式と始業式の内容は、「はじめの言葉」「校長先生の話」「校歌斉唱」と続く、昨年の計画をコピペした例年通りの計画でした。その計画を見た校長先生は、私に対して式を行う目的を聞かれたのだと思います。「なんのために」「どういう目的で」この内容にしたのか？子どもたちに「何を伝えるために」この内容にしたのか？きっと、式を実施する目的や子どもたちに伝えたい内容を問われたのだと思います。

いや、もっと厳しく言いたかったのかもしれない。

「実施する目的も考えずに、例年通りの同じ内容で式をやる意味はあるのか？」と。

「目的意識」は見直し・改善

今思えば、恥ずかしい限りです。始業式や終業式は必ずやるものとしか捉えておらず、式の意味や目的を考えず例年通りの内容で計画を立てていました。学校の教育目標や児童生徒の諸課題、今学期頑張ることなど、目的を考えた上で内容を検討しなければならないのですが、当時は全く考えていませんでした。

校長はきっと、「子どもたちのことを常に考え、目的意識をもって学習活動を計画しなさい」ということを伝えたかったのだと思います。また、「目的意識をもって学習活動を計画することは、見直し・改善にもつながる」ことを教えてくれたのだと思っています。

当たり前を見直す勇気を！

子どもたちは、日々成長します。そして社会も劇的に変化しています。そのような環境下で、私たちは子どもたちのために、常に最適な学びを提供していかなければなりません。

学校行事、グループ編成、学習内容、子どもたちへの問いかけ…。目的が曖昧になっているものはありますか？教師の都合が目的になっているものはありますか？

これを機会に、目的意識をもって普段の活動を見直し、子どもたちが主人公となれるよう、改善を図ってほしいと思います。変えることは勇気がいることですが、皆さんならできると私は思っています。